

広域藻場分布調査におけるスポット調査について



## 広域藻場分布調査におけるスポット調査について

広域藻場分布調査におけるスポット調査について、各地点の藻場構成種の経年的な変化状況を、令和6年度広域藻場調査における藻場区分ごとに整理を行った。

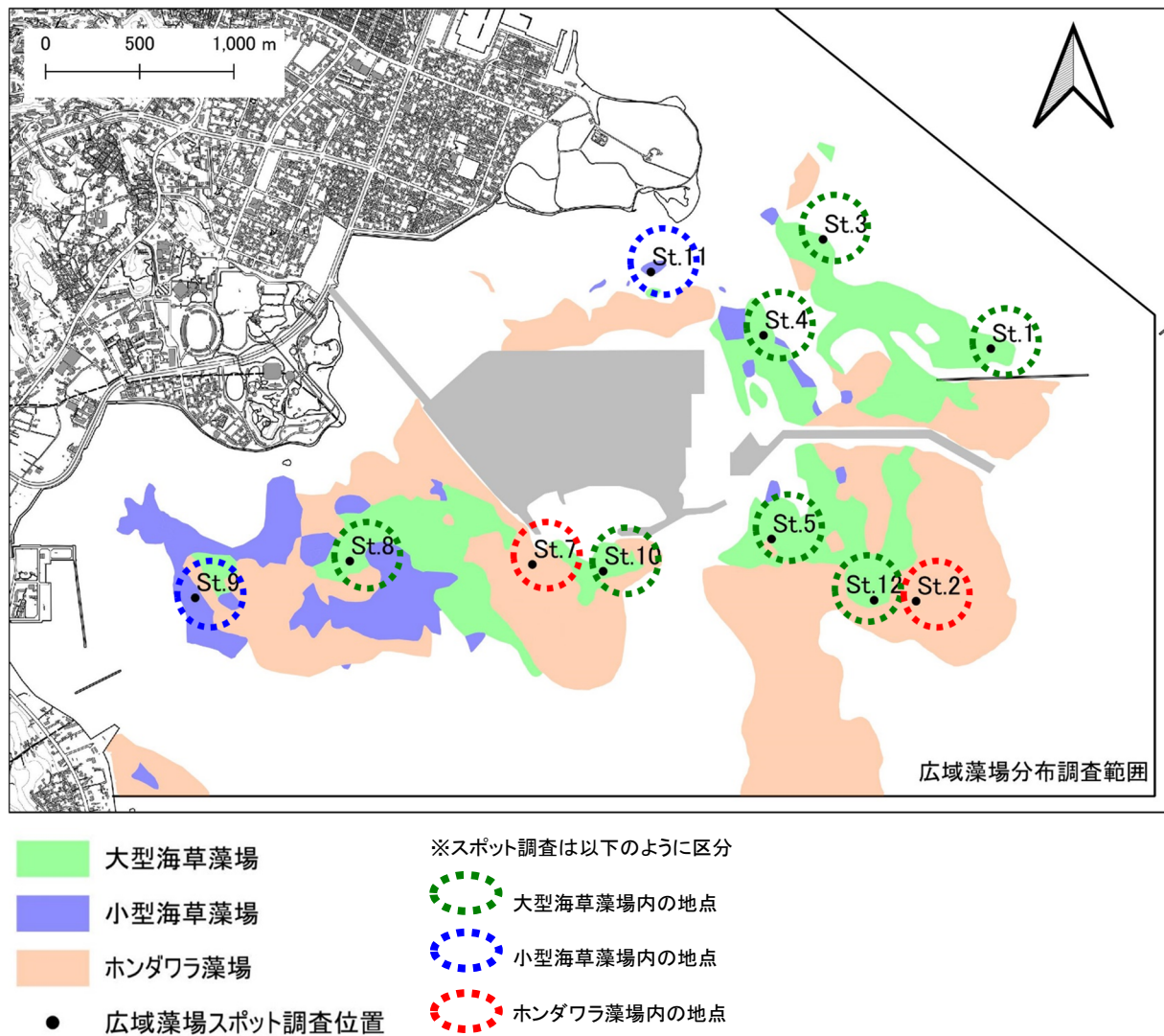


図 1 令和6年度広域藻場分布調査結果とスポット調査位置

# 1. 大型海草藻場 (St. 1, 3, 4, 5, 8, 10, 12) における構成種の経年変化

大型海草藻場内の地点における藻場構成種の経年変化を図 2 に示す。

令和 6 年度調査の時点で大型海草藻場内の地点は St. 1、3、4、5、8、10、12 の計 7 地点であり、いずれもリュウキュウスガモ、ベニアマモ、リュウキュウアマモ等が確認されている。

藻場構成種の経年的な変化状況として、St. 4 は調査開始初期には小型海草 (コアマモ、ウミジグサ、マツバウミジグサ) が卓越していたが、徐々に減少し、現在では大型海草が卓越する地点となっている。それ以外の地点では調査開始時点から大型海草が卓越している。

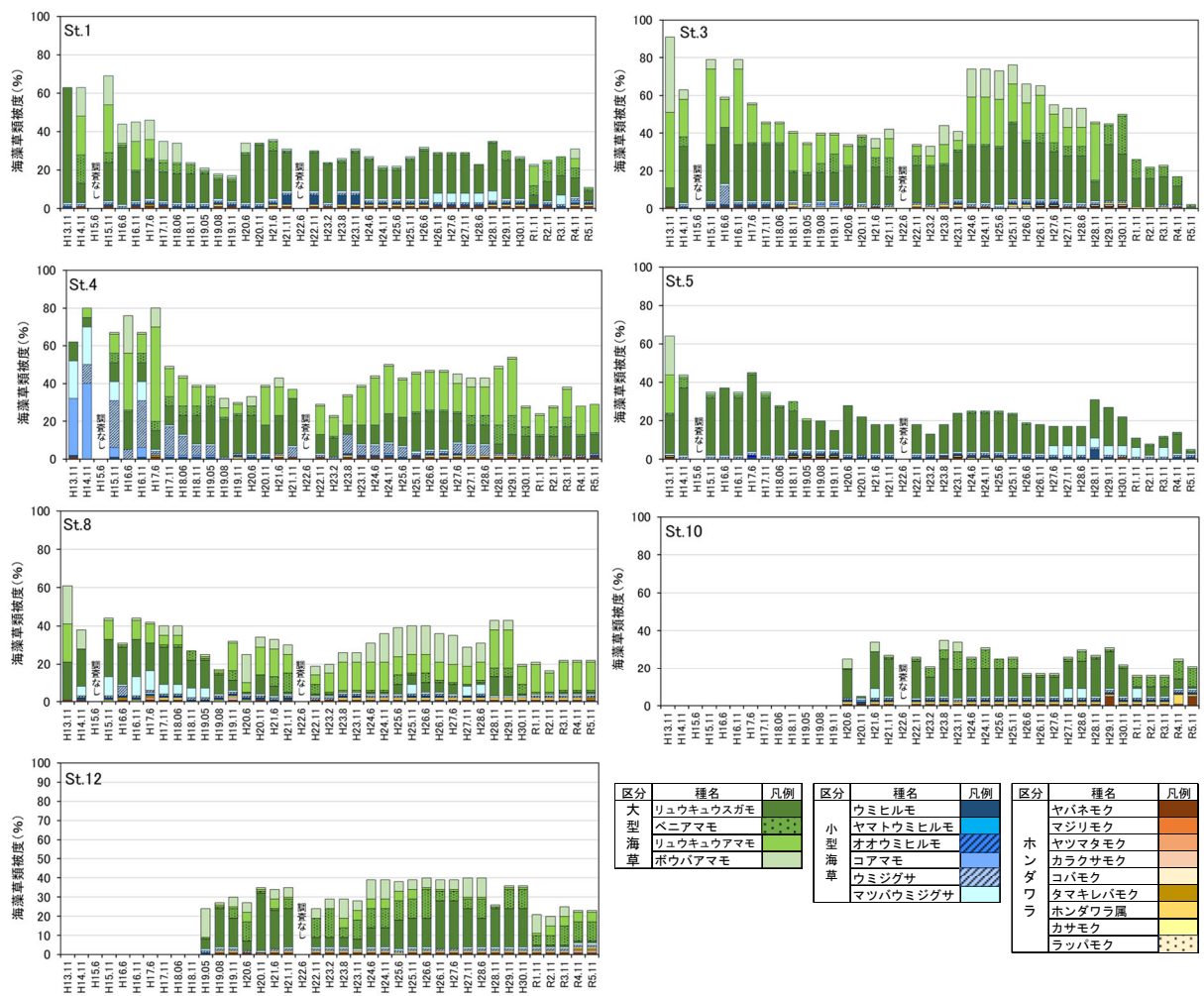


図 2 大型海草藻場内のスポット調査における藻場構成種の経年変化

## 2. 小型海草藻場 (St. 9, 11) における構成種の経年変化

小型海草藻場内の地点における藻場構成種の経年変化を図 3 に示す。

令和 6 年度調査の時点で小型海草藻場内の地点は St. 9、11 の計 2 地点であり、コアマモ、マツバウミジグサ等が確認されている。

藻場構成種の経年的な変化状況として、St. 9 は調査開始初期には大型海草 (リュウキュウスガモ、ベニアマモ、リュウキュウアマモ、ボウバアマモ) が卓越していたが、徐々に減少し、現在では小型海草が卓越する地点となっている。また、St. 11 では調査開始時点から小型海草が卓越している。

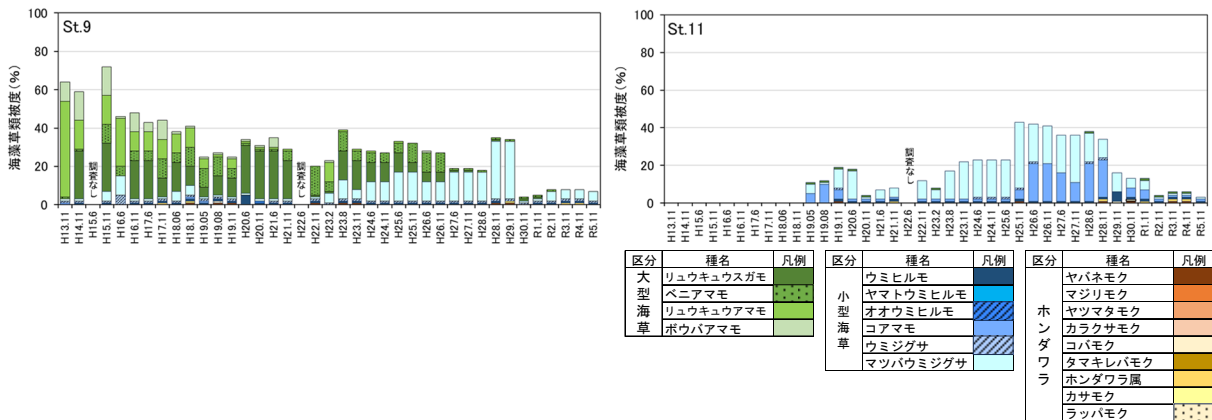


図 3 小型海草藻場内のスポット調査における藻場構成種の経年変化

## 3. ホンダワラ藻場 (St. 2, 7) における構成種の経年変化

ホンダワラ藻場内の地点における藻場構成種の経年変化を図 4 に示す。

令和 6 年度調査の時点でホンダワラ藻場内の地点は St. 2、7 の計 2 地点であり、カラクサモク、ホンダワラ属等が確認されている。

藻場構成種の経年的な変化状況として、いずれの地点も調査開始時点からホンダワラが卓越している。

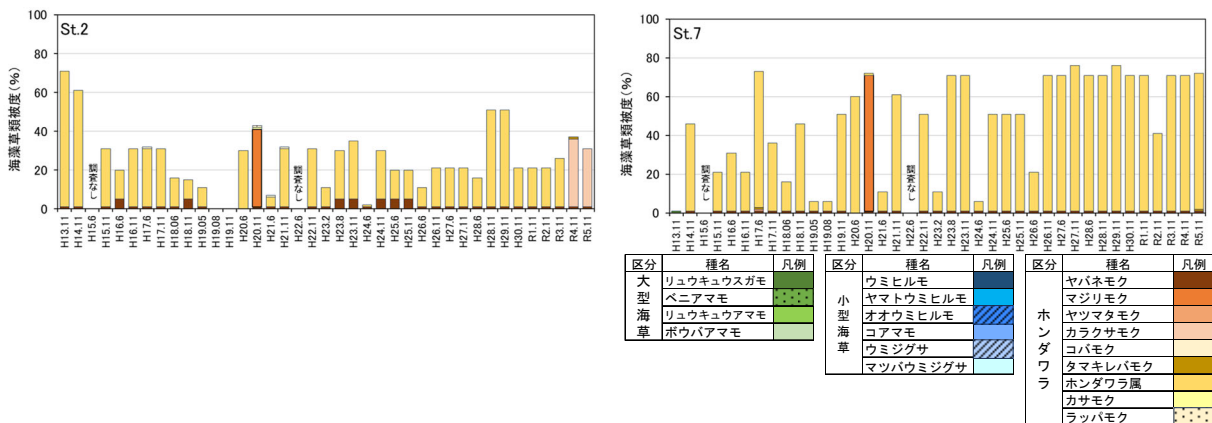


図 4 ホンダワラ藻場内のスポット調査における藻場構成種の経年変化

